

工芸のデザイン開発における県産材の適用性に関する研究

田原健次

本県の木材資源は、南西諸島を含め列島沿いに、バラエティーに富んだ貴重な樹種帯に恵まれているものの、製品化等利用面に立遅れが目立つ。

これらに鑑み今後の工芸産業振興に際して、このオリジナル性の高い貴重材の有用化が、ローカル指向の今日的「ものづくり」に大きな要素を持つと思われる。

このため、内地を含む各地の産出材の利用化を一段と高め地域産業の活性化とその波及効果を期待しているものである。

はじめに

本県の樹木分布帯は南西諸島を含む西北約600kmの広範囲に及ぶ恵まれた状況下にある。

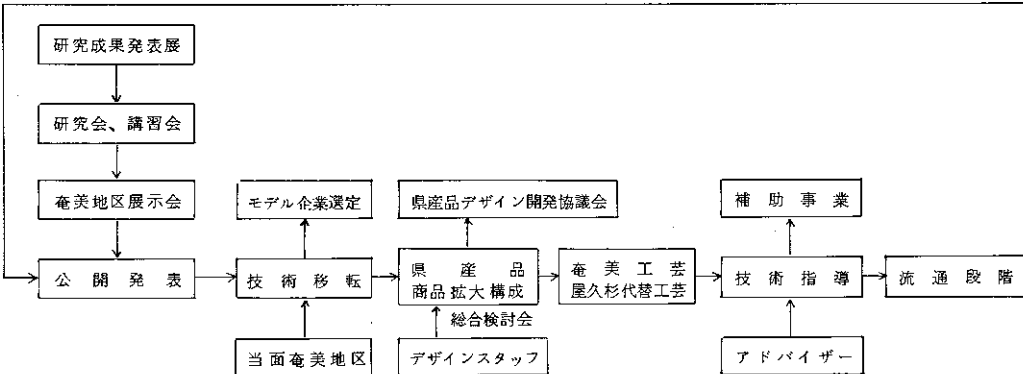
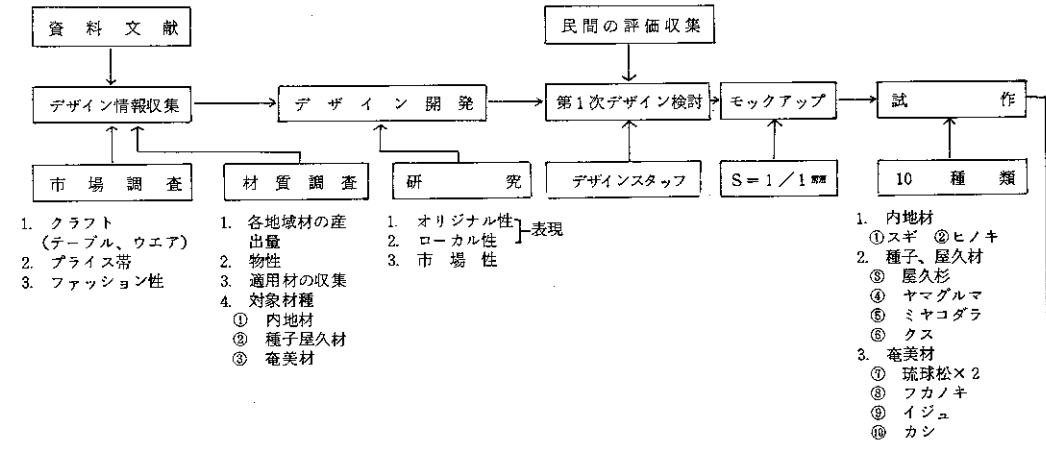
本研究ではこの変化に富んだ各地域においてオリジナル性を有しつつも利用度の少ない材種の積極的製品化を

図る目的で巾広く有用材の選定を行い地場産業振興対策の一環に役立てたいと考えているものである。

なお、今年度はとりあえず10種類の材種別試作を進めたが今後3か年計画で全県下のめばしい材種を対象に一定の結果をまとめる予定である。

1. デザインコンセプト

1.1 構想に関して（下図フローチャート参照）



1.2 適用性（レベル）に関して（下図資料のまとめ参照）

適用性に関する判断資料

材種	比重	乾燥		加工性		仕上り状況		物性 (送り)	利用性 (加工材)	入手状況	塗装	
		方法	時間	施削性	研マ性	板状空目	施削空目				着色性	付着性
スギ	0.38	天乾	約 1.5月	不良	不良		不適格	良	長尺、短尺	容易	不良	良
ヒノキ	0.44	"	" 2.0月	良	良	適格	適格	"	"	"	"	"
屋久杉	0.43	人乾	" 7日	"	"	"	"	"	"	"	"	"
ヤマグルマ	0.57	"	" "	やゝ良	"	"	"	不良	短尺	やゝ難	良	"
ミヤコダラ	0.60	"	" "	良	"	やゝ不適格	やゝ不適格	"	"	"	不良	"
クス	0.52	"	" "	"	"	適格	適格	良	長尺、短尺	容易	良	"
琉球松	0.58	"	" 10日	やゝ良	やゝ良	"	"	不良	短尺	"	不良	"
フカノキ	0.53	天乾	" 6.0月	不良	"	やゝ不適格	"	"	"	難	良	"
イジュ	0.68	"	" "	"	"	不適格	やゝ不適格	"	"	"	不良	"
カシ	0.98	"	" "	"	良	適格	適格	"	"	やゝ難	"	"

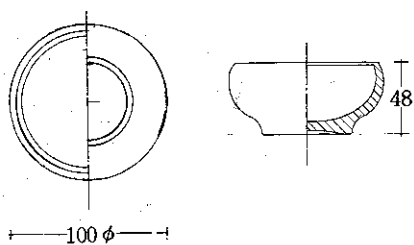
※ 適用性に関する最終的判断については、これから経時変化等を見守る。

2. デザイン

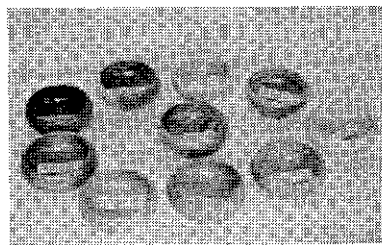
(対象)

テーブルウェア (小鉢)

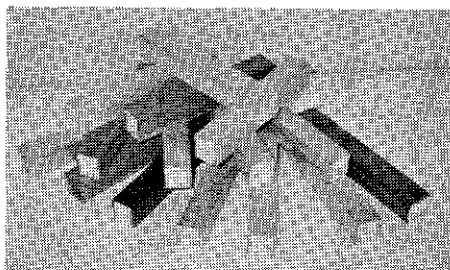
(縮尺 1/5 mm)



(図-1)



(試作品)



(収集試材)

3. 考察

今年度試作が資材収集等のため年度末となったことで総合的な結論は次年度中期に発表するが今年度実施した材質調査、加工材収集これにもとづく試作及び研究発表等デザイン開発におけるプロセスを計画期間内に終えた事実は一定の成果を導き出したものと考えており、又、次年度取り組みへの要領把握も併考して行うなど所期の目的を一応クリア出来たと考えている。